

J R 東海労
大二運分会

交差点

No.533
2018年9月14日
責任者：前田 稔
発行：教宣部

「休日出勤解消」は、 嘘っぱちでした！！

昨日、会社から組合に対して【「休日出勤指定」のお知らせ】がありました。

内容は、「10月からの勤務指定で、新幹線乗務員に対して一泊から二泊の休日出勤を指定する。」

理由は、「旅客需要が当初の予想を上回り、臨時列車の増発が見込まれるため」というものでした。

会社は、昨年12月の「新幹線車内業務の見直し」に関する説明会では、「休日出勤指定の解消」「年休が出やすくなる」と説明していました。

また、今年度の組合との経営協議会・要員計画の中でも同様の回答をしていました。

ところが、舌の根も乾かぬうちに、自らの発言を反故にするがごとく「休日出勤指定」を言ってきました。

これは、この間の会社説明とは裏腹に、要員が足りていない証ではないのでしょうか？

二人乗務により車掌150名を削減させたにもかかわらず、JRCPに70名を超える要員を出向させ、年休も9月のこの時点で一日も消化していない乗務員がいる現実からして、完全にこの施策が失敗であった証拠が今回、会社が出してきた【「休日出勤指定」のお知らせ】と言っても過言ではありません！

私たちは、訴えます！！

会社は、直ちに「休日出勤解消」「年休完全実施」のため必要な要員の確保とJRCP出向社員を元の職場に戻すことを強く訴えます！！